

東京都特別水泳大会【中学生・高校生・共通の部】追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2020年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、すべてタイムレース決勝とし、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) FINA（国際水泳連盟）公認の水着を着用すること。招集所で承認マークを確認する。
※承認マーク剥がれが生じた場合は「FINAマーク剥離による確認票」を招集時に持参すること。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱う。
- (5) スタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水する。ただし、50m種目、背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに自レーンより退水すること。
- (6) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。また、バックプレート、バックストロークレッジを調節する前後は手指消毒を行うこと。
- (7) 800m・1500m自由形における周回通知は周回板を使用し、コールは行わない。
- (8) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (9) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。

2 招集について

- (1) 招集は電光掲示および通告で集合を指示する。指示の前に招集所への移動は控えること。
- (2) 招集所では、マスクを着用し十分な対人距離を保つこと。
- (3) 招集前に自身が出場する組とレーンを確認すること。
- (4) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (5) 招集所の位置および順路は、別紙「会場図-1」を参照すること。
- (6) 100m以上の種目の招集手順（従来どおりの招集方法）
 - ①点呼を受けた後、指定の椅子に着席し、レースの進行ごとに順次一列前の椅子へ移動する。
 - ②自分の出場順になったら（競技役員が指示する）荷物を持ってスタート位置に移動する。
- (7) 50m種目の招集手順
 - ①点呼を受けた後、指定位置（ウッドデッキ上に目印を設置する）に移動し、自身の出場順番まで同じ位置で待機する。
 - ②競技進行に注意し自分の出場順が近くなったら脱衣しレースの用意をする。
 - ③自分の出場順になったら（競技役員が指示する）マスクを外し、その場に荷物を置いてスタート位置に移動する。
 - ④レース後は、自分の荷物を取りに戻ること。

3 表彰について

- (1) 本大会において種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録（いずれもタイ記録を含む）を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

4 入退場について

- (1) 会場への入場時刻は、出場種目により指定する。タイムスケジュール表に記載の入場時刻以降に来場すること。指定の時刻以前に入場することはできない。ただし、引率者ADカードを所持する者は午前8時以降随時入場できる。
(注意) ・自身の入場可能時刻に合わせて来場すること。
・入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。

- (2) 入場は歩道橋上の白ゲートとする。(別紙「会場図-2」を参照) その他の入口は終日締め切りとする。
- (3) 1日目・2日目共に、午前8時の入場は引率者ADカード所持者を優先する。
- (4) 入場の手順は以下のとおりとする。(別紙「会場図-2」を参照)
- ①ADカードチェック (白ゲート)
 - ②検温 (6番出入口)
 - ・検温カメラで自動計測する。係の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
 - ・37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
 - ③健康管理表提出もしくはスマートフォンアプリ提示 (6番出入口)
 - ・記入漏れがないか事前に確認すること。
 - ・健康管理表またはスマートフォンアプリは、あらかじめ手元に用意しておくこと。
- 【選手】ADカードに健康管理表提出済スタンプを押印する。(アプリ提示の場合を除く)
ADカードは、ケースから取り出しておくこと。
- 【引率者】健康管理表提出済リストバンドを配布する。(アプリ提示の場合を除く)
館内では、常時リストバンドを付けておくこと。取り外すと再装着できなくなるので注意すること。
- (5) 一時退場した場合の再入場は以下のとおりとする。
- 【選手】
- ①ADカードチェック
 - ・退館指定時刻を過ぎている場合は再入場できない。
 - ②検温
 - ③健康管理チェック
 - ・ADカードに健康管理表提出済スタンプが押印されていること。またはスマートフォンアプリを提示。
- 【引率者】
- ①ADカードチェック
 - ②検温
 - ③健康管理チェック
 - ・健康管理表提出済リストバンドが装着されていること。またはスマートフォンアプリを提示。
- (6) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (7) 競技終了後は、できる限り速やかに退場すること。なお、出場種目により退場時刻を指定する。タイムスケジュール表に記載の退場時刻までには必ず退館すること。
- (8) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。
- (9) 退場(一時退場を含む)は、退場専用口を利用すること。(別紙「会場図-2」を参照)

5 控え場所について

- (1) 控え場所は観覧スタンドのみとする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 荷物・カード・紐等での場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) スタンド1階席最前列は危険防止のため使用不可とする。
- (4) 赤テープが貼られた席は着席禁止とする。(対人距離確保のため)
- (5) 敷物、テント類はいかなる場所にも設置できない。
- (6) トレーナーズベッドの使用は禁止する。

6 更衣室について

- (1) メインプール更衣室を利用すること。入退室はプール側の出入口とする。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。
- (3) 更衣室内の扇風機(サーキュレーター)は、換気のために調整済みであるため、向きを変えたり移動しないこと。

7 プールの使用について

- (1) 混雑状況によって変更する場合がありますので、当日は係員の指示に従うこと。
- (2) 監督・コーチによるホイッスルの使用を禁止する。
- (3) メインプール
 - ① 水深 2 m、水温 28.0 度に設定する。
 - ② ウォーミングアップは、午前・午後それぞれ競技開始 15 分前までとする。
 - ③ ウォーミングアップ時の 1 レーンはスタート側から、10 レーンは折返し側からのダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。また、利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。
 - ④ 公式スタート練習は行わない。
 - ⑤ パドル・コード類の使用は禁止する。
- (4) サブプール
 - ⑥ 水深 1.2~1.4m、水温 28.5 度とする。
 - ⑦ 1~3 レーンを女子専用、5~7 レーンを男子専用とし、4 レーンはダッシュレーンとする。
 - ⑧ ダッシュレーン以外の飛込みは禁止する。
 - ⑨ パドル・コード類の使用は禁止する。

8 監督者会議について

監督者会議は行わない。

9 感染症拡大予防について

- (1) 東京都特別水泳大会ガイドラインを熟読の上、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従わない場合、係の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

10 会場内での食事について

- (1) 会場内では、感染症予防の観点から原則食事を禁止する。
- (2) 引率が午前から午後に連続する場合で、会場外での食事が不可能な引率者は、休憩時間に限り会場内での食事を認める。ただし、以下の注意事項を厳守すること。
 - ① 食事中は会話をしないこと。
 - ② 十分な対人距離を確保すること。(2 m以上)
 - ③ 他者と取り分けをしないこと。
 - ④ ゴミは必ず持ち帰ること。

11 YouTube の配信について

全競技 YouTube で映像配信する。

「かわずちゃんねる」⇒ <https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>



12 競技結果（速報）について

- (1) 会場内で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。
⇒ <http://tokyo-swim.org/?p=11231>



13 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① 会場内の自動販売機は一部撤去されているため、十分な飲料を持参すること。
 - ② こまめな水分補給を心掛けること。
 - ③ ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

- ④会場への入場待ちが長時間にならないように来場時間には十分配慮すること。
- (2) 選手の保護者を含め、応援・観覧のための入場はできない。
 - (3) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。
 - (4) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップサック等に入れて管理すること。
 - (5) 忘れ物は、入退場受付に保管する。最終日競技終了後、破棄する。
 - (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
 - (7) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
 - (8) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
 - (9) 会場内外での所属ミーティングは禁止する。
 - (10) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
 - (11) 辰巳水泳場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

14 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10 時～17 時)
大会当日の連絡先 03-5534-6388 (大会当日のみ)

FINAマーク剥離による確認票

記入日： 年 月 日

大会名			
選手名			
所属名			
種目	(男子 ・ 女子 ・ 混合) m		
競技 No. / 組 / レーン	No.	組	レーン
水着メーカー	<input type="checkbox"/> ミズノ <input type="checkbox"/> デサント <input type="checkbox"/> アシックス <input type="checkbox"/> その他 ()		
品名・品番・製造番号			
FINA 承認番号			

※選手に記入してもらい、受け取った時点で審判長へ速やかに提出すること。

受取日時	受取者名	審判長	
/ :			